

機関紙「友愛」(題字・鳩山一郎先生)

発行所

(財)日本友愛青年協会

〒112-0002 東京都

文京区小石川1-10-11

松本ビル2F

TEL 03-5684-3188

FAX 03-5684-3186

発行人:川手正一郎

編集人:萩原直三

隔月一回 10日発行

講読料

年間 3,000円

鳩山邦夫 元文相・語る

—経済至上主義から友愛社会へ—

去る六月二三日(水)に、都知事選挙後、「ご自身は“充電中”とはおつしやりながらも、依然として来訪者の絶えない鳩山邦夫先生(本財団理事)をお訪ねし「今の政治に何が求められているのか」など、先生の根本の政治哲学・理念などについて語つていただいた。当日の、実に自然体で語る邦夫先生を活字に表すことはできないが、「人間・鳩山邦夫」の素顔の魅力を感じていただきたいと思う。

邦夫先生は「安らぎのある社会を作るにはどうすべきか」、また「人間の本当の幸福とは何なのだろうか、私はじっくりと考え、それを求めたい」といいたいのだ」と淡々と語られたが、しかし時に鋭く自問自答する姿の中に、静かな情熱のほとばしりを感じた。インタビューは、持論である「自然との共生」を軸に、環境や福祉、教育にも触れて進行した。一見「遠過ぎるテーマではないか」との先入観を持っていたのだが、実は、聞き初めて本質的な深い間いかけて、しかも緊急の課題なのだという印象が残った。できることなら多くの人に、早く、そして十分な時間を取つて聞いてもらいたいと思った。もちろん、時に、冗談を交えて語つたりする、いつもの邦夫先生の温かいお人柄もよく伝わってきた。今回のインタビューでは、とにかく「現在の世界や日本の状況をどう見るか」「今後の政治行動の基本構想」についてまで、さまざま角度から率直に伺つてみた。

「価値観の転換を」と語る、鳩山邦夫元文相

——都知事選挙では、お疲れになつたとは思いますが……いかがですか。

いやいや、元気ですよ。本当に世話になりました。みなさんにお一人お一人に感謝しています。

——ところで、今日はいろいろ伺いたいのですが、まず、今の政治に(社会といつてもいいのですが)、何が求められていると思われますか。あるいは何が欠けてい

——いきなり難しい話だね(笑い)。私はね、日本人つていうのは、本当の意味での「幸せの追求」が下手だと思うんですよ。私のアメリカ人の知り合いなんだけれどもとにかく自分の楽しみを貪欲に追求するんだよね。こういうと言ひ過ぎかもしれないけれど、そういうアメリカ人たちは、例えば週に三日、一生懸命働いて、あとは趣味とかスポーツとかに熱中するんだよ。そこへいくと日本人って、そういうアメリカ人たちは、例えば週に走つて走つて感じられるんですよ。とにかく現状維持ではだめなんだよ。そこへいくと日本人って、何だから、ただ(自分を見失つて)上じやないダメ)があつてね。損だと思うんですよ、人生にとって、そういう考えは。

——だからそれは……都知事選挙のときも言つたんだけれども……：例えば、グループホームね、ご高齢の人たちが七七八八人で、自分らしく楽しく暮らせるようなそんな形を提案したけれども……。要するに、幸せに歳をとるにはどうあるべきだとお考えですか。

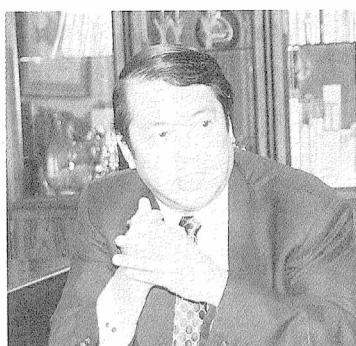


——そのために、社会や政治はどうあるべきだと思つてますか。

人間がお互いの温もりを失つてはいけないと思うんだよ。福祉って、それが大事なんだ。教育だって同じだ。今、悩んでいる若者、弱い立場、体力的に弱い立場にある人々、その人たちと同じ目の高さで考えて、真の方向が見えない。そこを真剣に考えなくちゃいけないんだよ、政治がね。ちょっと話が飛ぶけどね、安全保障とか平和とか、そういう問題も……たしかに兄貴よりも右だと思うけど(笑い)：つきつめて言えば、人が幸せに生きいくために、(政治が)どうするんだという視点を忘れてはいけない



——どこで、今日はいろいろ伺いたいのですが、まず、今の政治に(社会といつてもいいのですが)、何が求められていると思われますか。あるいは何が欠けてい



——だからそれは……都知事選挙のときも言つたんだけれども……：例えば、グループホームね、ご高齢の人たちが七七八八人で、自分らしく楽しく暮らせるようなそんな形を提案したけれども……。要するに、幸せに歳をとるにはどうあるべきだとお考えですか。

安らぎを求める政治に

——そのために、社会や政治はどうあるべきだと思つてますか。

人間がお互いの温もりを失つてはいけないと思うんだよ。福祉って、それが大事なんだ。教育だって同じだ。今、悩んでいる若者、弱い立場、体力的に弱い立場にある人々、その人たちと同じ目の高さで考えて、真の方向が見えない。そこを真剣に考えなくちゃいけないんだよ、政治がね。ちょっと話が飛ぶけどね、安全保障とか平和とか、そういう問題も……たしかに兄貴よりも右だと思うけど(笑い)：つきつめて言えば、人が幸せに生きいくために、(政治が)どうするんだという視点を忘れてはいけない

けないんだよ。まさに「友愛の精神」ということかな。

——たしかに都知事選挙で、そう訴えておられました。もう少し
そのあたりを……。



■もちろんそうだね。ただある時期までの高度成長は否定しないよ。でもね、今の日本とかアメリカとかの、まあそこまでじゃなくともさ、そういう豊かさを六十億の人間が共有しようとする、資源だけだって地球が三個も要るよ。

て、人間が安らげる空間で、いか、自分らしさを取り戻せる場所というか、そういうふうにすべきなんだよ、本来は。そこまで分かってもらえたとは思わないけど……。

まあ「自然との共生」って言つたけど……あまり聞いてもらえなかつたけど（笑い）……人間つて太古の昔から、例えは森の緑とか、風とか、川のせせらぎとか、そういう自然と一体になつている時が、心が落ち着くんだと思うよ。



させてきた結果であつて、生態系を破壊してゐるんですよ、この私たちがね。だから、生態系の回復っていうか、自然とか環境の復元っていうか、そういう大好きな視野から物事を考えないと、もう取り返しがつかないところに来ている。すぐ「環境(問題)」って言うとね、すごく矮小化したり、情緒的に語られた

つまりね、当たり前のことが奇異に映っている方がおかしいって言いたいわけです。物質的な豊かさと反比例してストレスが増加しているのが実情でしょう。ダイオキシンの問題だって、結局私た

結局うまくはないかない。
紀にはマイナス成長が美德になる
かもしれない、本気で思つて
るよ。

資源は有限なんだから。ただ経済

長いこと政治家をやつていて、しかも権力闘争の中にいてこう言うのはおかしいけど、そういうドロドロした権力闘争は苦手だし、嫌いだったね。性に合わないんだよ、元々ね。自分らしいと感じたのは、文部大臣とかの行政を担当したときかな（注。「偏差値追放」や「雑木林こそ大切」などもよく、ニュースになつた）。（選挙が終わつてから、あちこちのマスコミにも言つたけど、衆議院（選挙）と違って、都知事選挙はとてもどうにかなるもんじやない、という

ろかな。私はね、生粹の政党人だし、既成の政党家だから都知事選挙のときも、無党派の人たちから支持を受けられるとは正直思ってはいなかつた。でも、政党から離れたから、自分として思つてることを、何のしがらみもなく訴えることができた。もちろん民主党とか連合とか、いろんな人達から応援してもらったことはよく分かつてゐるし、感謝もしている。でもね、やっぱり自分らしく語れたことは、それは良かつたと、そう思つてゐる。新宿での打ち上げ（都知事選挙の最終日）で、「満ちたりた気持ちだ」と言つたけど、それ

ぎではダメだ、解決にはならない。「自然を滅ぼす国は、遠からず滅び去る」という世界史の大原則を忘れてはならないと思うよ、私は他人事ではないし、遠くのことじやない、「今」のことなんだよ。

ど、田中（角栄）先生のところに秘書として上がつて、最初の当選戦をしたあたりが私の「起」だとすれば、文部大臣になつたところあたりが「承」で、今回が「転」かも知れない。

それだけに、残り十五年、軽々には動けないし、動くつもりもない。政治家を二十年以上やってきて、自分として「これでいいのか」という思いがあつたことは事実。特にこことのところ強かつた。それが（私を）都知事選挙に駆り立てる一つの要因だとは思います。こ

（笑い）。でもね最近は、六十五歳って、五歳延ばしたよ。寿命も長くなつたから……（笑い）。まあ人生つて「起承転結」つてあるけ

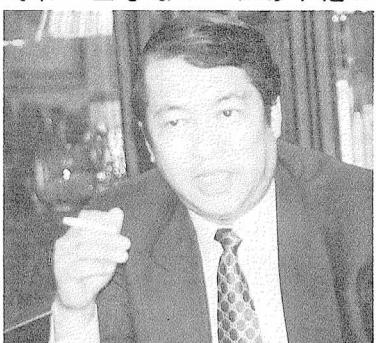
（そういう状況だったから）、自分らしくやれたのかもしれないね。



——今日はお忙しいところありがとうございました。今度は「友愛」の若い皆さんにも、ぜひお話を聞いて下さい。お体にも気をつけて。

それはまったく変わつていません。ただ、さつきも言ったけど、その蘇り方が決定的に重要だと思つてゐるんです。いよいよ大事な後半戦だからね。やはり「自然との

としては失敗だとは思わない。むしろ大きな転機を与えられたといふ気持ちだ。そう思うと、これかうらは本当に「自分として」やらわばならないこと、また、やるべきことをじっくりと見定めていきたいと考えてる。



反省のところどうか。またその國旗を得意で使う。しかし、この論議もつと必要でしいと思ふ。そこで定着させた。しかし、これは風化を待つてはならない。なぜなら、その國の努力で得られた結果であるからである。

その洪水、崖崩れなどの被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。自然はともすれば、人間様が望むようくいかない場所が多くあります。♥とところで国合を持ちます。國歌が法制化されようとしている現在、國の運命が決まる大変な時刻です。

新和

い上なこ事生り國一み民し育をで
まげくこをみ歩歌頬がの崩は教
すを、は招、きをかま一し、えよ

れ旗た氏のこ友シテをハートしまがば時だろコ
が。積はこれ人ルハタチを教『て風も、のろうン
普国み幸とほに特えおは化つ何まうかセ
謡歌上せをど勧別てじなをと故まか。ン

被害に遭ふ
お見舞い
ともすれば
に具合よ
あります
歌が法制
す。あら

育を教しよとう。しかし崩し、「臭い」が「いい」に蓋されてしまう。一方式では、後ろめたさや恥辱感がまだ残っているのです。つまり、「頬がむり」をしてしまって、国旗を制度化すれば、それが国歌を始め、強制、思ひもよらない悲劇や惨事が独り歩きを始めます。これが「國民の一部には、後ろめたさや恥辱感がまだ残っているのです。」とあります。このことは招きつかないとも限らない。つまり、法制度化を進めることで、地道な積み上げをするべきだとと思ふ。」

化へげで語真め顧』いら待必その。まさ
さのかする剣ら問へ一ちなつ要れも國たス
れ認ら。ここに著中やいででの旗そを
て識生同とおて。一條思着よい使國努ら
かがま時が孫読至高戦うさうの用歌力で
う大れにでさみ知徳戦うさ。かすををい
な切て、きんまア争のせ。

の洪水、崖崩れ
われた方々には、
申し上げます。
くいかない場合
心配されようとし
化させようといふ
國

1999年(平成11年)7月10日

日韓青少年指導者協議会歓迎会



鳩山安子会長



生田目先生の講演



長部先生

去る六月一六日(水)に、「日韓青少年団指導者定期協議会歓迎会」が、国立オリンピックセンター国際交流館「さくら」で開催された。今回、四年前に「友愛」で受け入れたときの金団長先生

(Dr. Kim, Jip／元韓国青少年団

体協議会会長・ソウルオリンピック

選手団長)や、車先生(Dr. Cha,

Kwang Sun／同協議会事務総長)

をはじめ、韓国青少年活動の中心

的な役割を果たしておられる五名

の先生方が来日した。日本側は茂

呂中青連会長、大野前会長をはじめ

中青連加盟団体の主な役員等が

迎えた。末次一郎先生、結城文部

省社会教育官もお見えになった。

同定期協議会は、今年で数えて

二回目であり、日韓の青少年交

流の発展に極めて大きな貢献をして

いる。「友愛」もまた、韓国と

「近くで近い隣人」として、今後とも

交流の促進を図っていく予定であ



韓国・金団長

(Dr. Kim, Jip／元韓国青少年団

体協議会会長・ソウルオリンピック

選手団長)や、車先生(Dr. Cha,

Kwang Sun／同協議会事務総長)

をはじめ、韓国青少年活動の中心

的な役割を果たしておられる五名

の先生方が来日した。日本側は茂

呂中青連会長、大野前会長をはじめ

中青連加盟団体の主な役員等が

迎えた。末次一郎先生、結城文部

省社会教育官もお見えになつた。

同定期協議会は、今年で数えて

二回目であり、日韓の青少年交

流の発展に極めて大きな貢献をして

いる。「友愛」もまた、韓国と

「近くで近い隣人」として、今後とも

交流の促進を図っていく予定であ

る。

(Dr. Kim, Jip／元韓国青少年団

体協議会会長・ソウルオリンピック

選手団長)や、車先生(Dr. Cha,

Kwang Sun／同協議会事務総長)

をはじめ、韓国青少年活動の中心

的な役割を果たしておられる五名

の先生方が来日した。日本側は茂

呂中青連会長、大野前会長をはじめ

中青連加盟団体の主な役員等が

迎えた。末次一郎先生、結城文部

省社会教育官もお見えになつた。

同定期協議会は、今年で数えて

二回目であり、日韓の青少年交

流の発展に極めて大きな貢献をして

いる。「友愛」もまた、韓国と

「近くで近い隣人」として、今後とも

交流の促進を図っていく予定であ

る。

(Dr. Kim, Jip／元韓国青少年団

体協議会会長・ソウルオリンピック

選手団長)や、車先生(Dr. Cha,

Kwang Sun／同協議会事務総長)

をはじめ、韓国青少年活動の中心

的な役割を果たしておられる五名

の先生方が来日した。日本側は茂

呂中青連会長、大野前会長をはじめ

中青連加盟団体の主な役員等が

迎えた。末次一郎先生、結城文部

省社会教育官もお見えになつた。

同定期協議会は、今年で数えて

二回目であり、日韓の青少年交

流の発展に極めて大きな貢献をして

いる。「友愛」もまた、韓国と

「近くで近い隣人」として、今後とも

交流の促進を図っていく予定であ

る。

(Dr. Kim, Jip／元韓国青少年団

体協議会会長・ソウルオリンピック

選手団長)や、車先生(Dr. Cha,

Kwang Sun／同協議会事務総長)

をはじめ、韓国青少年活動の中心

的な役割を果たしておられる五名

の先生方が来日した。日本側は茂

呂中青連会長、大野前会長をはじめ

中青連加盟団体の主な役員等が

迎えた。末次一郎先生、結城文部

省社会教育官もお見えになつた。

同定期協議会は、今年で数えて

二回目であり、日韓の青少年交

流の発展に極めて大きな貢献をして

いる。「友愛」もまた、韓国と

「近くで近い隣人」として、今後とも

交流の促進を図っていく予定であ

る。

友愛クラブ第354回 長部教授をお迎えして

田中甲先生をお迎えして 田中甲先生をお迎えして

第20回友愛杯バレー大会 「土筆クラブ」一七回目の優勝

去る六月六日(日)に、記念すべき「第二〇回・友愛杯バーレーボール大会(9人制)」(鳩山邦夫会長)が中央区立総合スポーツセンターにて開催された。激戦の末「土筆クラブ」が通算一七回目の栄冠に輝いた。二位(キャピトル東急)。長部先生

友愛婦人会総会

に引き続き医事評論家の生田目先生の講演があつた。「友愛精神」を常に実践している友愛婦人会のさらなる発展を期待したい。

現状、及び今後の見通しまで、きわめて分かりやすく解説していくださつた。また、ちょうどNATOによる中国大使館誤爆事件の直後とあって、コソボ紛争、ユーゴをめぐる諸問題についても触れてこださつた。地理的に遠いといふとともに、また民族や宗教などの問題もあって、われわれには比較的解しにくい点もあつたが、今回勉強会によつてだいぶ身近になつたものと思われる。なお、当日はビジターとして林氏、滝口氏が加へてくださつた。

でも、われわれには比較的解しにくく、いつものように、勉強会によつてだいぶ身近になつたものと思われる。なお、当日はビジターとして林氏、滝口氏が加へてくださつた。

ものである。同協議会には、国際交流サービス協会、日本ユースコ協会連盟など、国内の主要な団体で理事会を構成している。「友愛」も理事としてその広報委員会を担当して

いる。同窓会は、「JICA」が招聘したアセアン各國の青年たちの、いざに日本育成国民会議副会長)第二回理事会が、国立オリンピックセンター会議室にて開催された。同

協議会は、「JICA」が招聘したアセアン各國の青年たちの、いざに日本育成国民会議副会長)第二回理事会が、国立オリンピックセンタ

ー会議室にて開催された。同

熱心に聞く会員の皆さん



田中先生

回の友愛クラブが民主党衆議院議員・田中甲先生(ダッシュの会事務局長)をお迎えして開催された。田中先生は、主として、日本と各との信頼醸成、恒久平和のためには、先の戦争敗害の実態を究明する必要があることを語られた。そのためにも努力していく旨の決意も披瀝された。率直で誠実なお人柄が印象的だ。

なお次回は、「日本の政治を読む」と題し、朝日新聞編集委員の早野透先生をお招きする予定である。



2位 真砂クラブ



1位 土筆クラブ



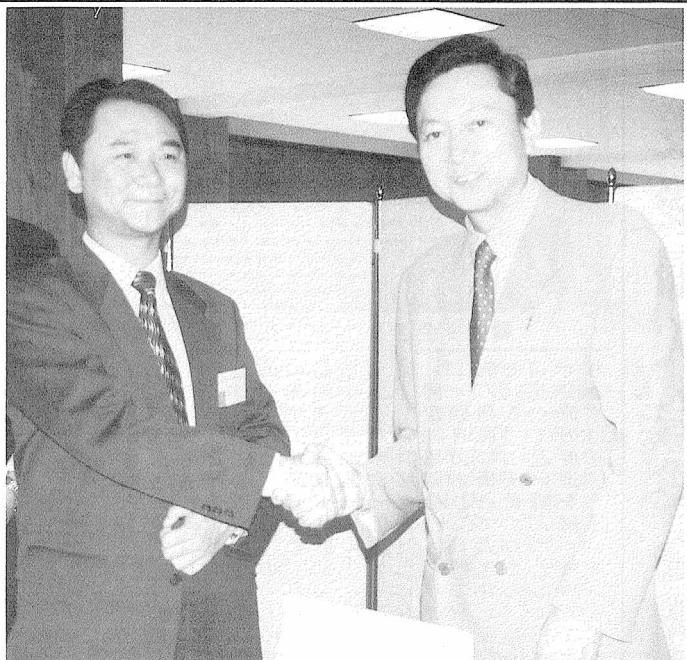
3位 富士クラブ



3位 久松クラブ

鳩山由紀夫理事と懇談

友愛精神で、日中友好を促進



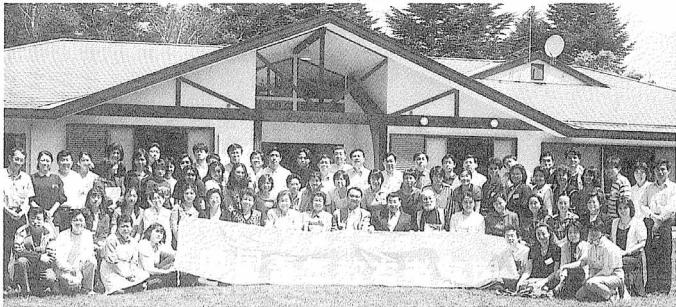
中国教員代表団・袁団長と鳩山由紀夫理事



煙山力文京区長

「友愛フーラム」を開催した。これは、先の都知事選挙や、今回実に友愛らしい和やかな交流になつた。なお、共立女子大学への訪問、徳島でのホームステイ、岡山城の見学、広島の原爆資料館見学までは報告しきれないが、代表団一行は充実した日程をこなし、さまざまな日本（日本人）の思い出を得て帰国の途についた。お陰様にて、最終日のJICAと中国代表団との「合同評価会」では、きわめて高い評価をいただくことができた。

「作り餃子」のもてなしや、鳩山別荘の小久保夫妻の参加もあって、庄の友愛らしい和やかな交流になつた。なお、共立女子大学への訪問、徳島でのホームステイ、岡山城の見学、広島の原爆資料館見学までは報告しきれないが、代表団一行は充実した日程をこなし、さまざまなものである。今後も、具体的な活動を通じて「友愛の精神」を学んでいこうといふことになった。ただ、政治や経済問題に限らず、音楽、映画、スポーツなど、幅広く参加できる事業にも積極的に取り組もうという意見も出された。なお、当日は井上和子常務理事も出席さ



軽井沢合宿セミナー・友情の記念撮影



井上和子常務理事

去る六月二十四日（木）に、鳩山会館にて、都内主要大學・大学院の学生諸君を中心に、官庁や有力企業などに勤務する若手「友愛学部OB」を加えた約四五名で、国際交流、あるいは從來の友愛青年会議、日韓青年交流、友愛映画、スポーツなどに集つたメンバーや、お互いの「新たなネットワーク」作りを目指そうと企画したのである。今後も、具体的な活動を通じて「友愛の精神」を学んでいこうということになった。ただ、政治や経済問題に限らず、音楽、映画、スポーツなど、幅広く参加できる事業にも積極的に取り組もうという意見も出された。なお、当日は井上和子常務理事も出席されれた。

学生・若手社会人
「友愛フォーラム」開催



茶道体験・中国の先生方



友愛の若い力



新日本青年會

賛助会員募集のお願い

「友愛」の活動・事業を
支えてくださる賛助会員を
募集いたしております。一
口・一万円以上です。よろ
しくお願ひいたします。



KARUIZAWA 友愛山荘のご案内



研修室・テニス(バレー)コート・自転車・ピアノ等完備

○利用料金 大人：1泊2食 7,200円(賛助会員・一般団体：6,600円)
学生：1泊2食 6,600円(学生団体：5,700円)

詳しくは（財）日本友愛青年協会へ
TEL 03-5684-3188 FAX 03-5684-3186